

編集後記：北日本では、昨年(2004)の11月は記録的な低温となりました。北海道の秋は短いと良く言われますが、昨年は秋を飛ばして一気に冬になった感があります。12月末には札幌の積雪は平年の倍以上となり、これからどうなってしまうのかと心配していたのですが、この編集後記を書いている2月中旬には平年並の積雪に落ち着いています。

先週まで第68回さっぽろ雪まつりが開催されていました。ここ数年で外国人観光客が急激に増えています。その楽しそうな顔を見ていると、初めて雪まつりに行ってワクワクした時のことを思い出します。札幌の中・高校生が6つの雪像を大通公園に作ったことをきっかけに始まった雪まつりも時代とともに進化し、

最近は大雪像をキャンバスとしたプロジェクションマッピングが目玉となっています。

以前自分が書いた編集後記を見返したところ、2005年に「10年後にはこの「天気」も大きく様変わりしているかもしれません」と書いていました。調査ノートの新設などの変化はありましたが、「天気」の内容自体は当時と基本的には変わっていないようです。編集委員会では、読者の皆様にとってより魅力的な「天気」をお届けできるよう、工夫していきたいと考えております。そのため、会員の皆様方からのご意見、ご提案をお待ちしています。

(川島正行)